

町政を問う!



広田 清晴 議員

定住促進を

問 今日まで定住促進の立場から保育料の軽減、医療費の無料化。まだ実現していないが産婦人科・小児科の必要性、高齢化対策など「避けて通れない課題」として取り組んできた。

答 今回は、鹿児島県東串良町が実施している「定住化促進事業」（現在4次計画中）について町民の考える「定住促進事業」について質問する。

答 若者定住対策として保育料の負担調整率50%、医療費は中学校卒業まで無料、その他取り組んでいる。

指摘の東串良町では、町外からの移住や町内に住んでいる人が持ち家に住みたいと思う人に安価で土地を提供している施策

である。

現在、138世帯、491人が専用住宅で住んでいる。広田議員が言われるように長期的計画が必要であり、立地場所の調査（通勤時間、学校、病院等の利便性の考慮）し、町民合意等が必要である。

小中学校の課題

問 いじめ・不登校の実態とその対策について

答 いじめの防止については、毎週学校で「アンケート調査」をして早期発見と対策を行っている。

平成26年中のいじめは小学校では県平均以下の5件であった。中学校では県平均以上の8件であり、いずれも年度中に解決をしていると聞いている。

不登校の実態については、小学生は1人、中学生では8人である。担任が家庭訪問を続けている。教職員・スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーと連携し対応している。

問 中学校の統合問題は住民説明会を開き、地域の声をしっかり

り聞くよう求める。

答 今後、「学校運営協議会」を開き協議して、その後議会に伝える。

屋代川の整備を

問 屋代川の凌梁が進むよう県に対して予算要望を強く求める。

答 今後もし引き続き凌梁草刈りが進むよう、県に予算要望していく。

イノシシ対策は

問 イノシシ対策の現状と今後の対策について

答 捕獲頭数は昨年9月末と比較し、48頭増えている。



※答弁を表にしました

国庫分・鳥獣被害防止総合対策事業 (柵はワイヤーメッシュ)

年度	柵延長 (m)	受益戸数	柵設置箇所数	補助金額 (円)
23	7,400	46 戸	14 箇所	7,361,130
24	0	0 戸	0 箇所	0
25	2,616	51 戸	5 箇所	1,563,062
26	5,364	73 戸	8 箇所	3,092,158
27	3,169	48 戸	7 箇所	1,609,200

町単独・鳥獣被害防止施設等整備事業

年度	補助承認件	受益面積 (㎡)	柵総延長 (m)	補助金額 (円)
24	107 件	217,138	27,476	3,493,000
25	173 件	255,924	33,453	4,992,000
26	333 件	521,182	63,059	10,237,000
27	230 件	307,041	36,995	6,552,000

※ 27年度は11月末現在